

ひと声かけて支え合う

「災害時連携NPO等ネットワーク」

始まります！

<http://hitokoe-npo.jp>

近年、京都でも増加傾向にある台風や大雨等の自然災害において、自治会等の地域組織やボランティア団体・NPO 法人・市民活動団体、企業や行政等、様々な主体の連携による被災地支援の仕組みづくりが求められています。

災害
時連携 NPO
等ネットワー
クって何？

ネットワークを形成する目的

災害時連携 NPO 等ネットワーク（以下、「災害 NPO ネット」という。）は、自然災害による被害が京都府内で発生した場合、府内で社会課題の解決や公益性を担って活躍している NPO (NPO 法人、自治組織、経済団体等) が有する専門性や豊富な経験を活かし、地域の自治体との連携などにより、直ちに「特別なニーズをもった被災者への支援及び NPO 等の相互支援」を行うことができるよう、普段から関係団体がつながりを持ち、支援ノウハウの習得や人材育成、情報交換等を行うことを目的としています。

趣旨に賛同する団体は、この災害 NPO ネットにおいて加盟登録団体として事前に登録の上、活動を行います。

災害ネットには 6 つの機能があります

- ① 加盟登録（連携団体を募集）
- ② 加盟登録団体の安否確認（災害時）
- ③ 特別なニーズへの支援と支援時期（災害時）
- ④ 災害時のオペレーター及び地域コーディネーターの人材育成
- ⑤ 支援基金の創設とファンドレイジング（資金調達）
- ⑥ 専用ホームページの構築等（支援ニーズ・資源マッチングシステム）

**災害 NPO ネットは、社会課題の解決や
公益活動を担っている団体により設立されます。**

- ・ NPO 法人、ボランティア団体、市民活動団体、自治会や町内会などの地縁団体
- ・ 商工会議所（商工会）、中小企業家同友会、商店街組合、業界団体などの経済団体
- ・ 市町村、災害ボランティアセンター、社会福祉協議会、社会福祉法人 等

この
災害ネット
登録団体メン
バーは？

災害時連携 NPO 等ネットワーク実行委員会

事務局 京都府府民生活部府民力推進課

災害 NPO ネットは、広くみなさまの善意で支えられています

京都府内で災害が発生した場合、災害 NPO ネットはさまざまな「困った」に対して、できるだけ支援を行っていきます。この支援活動もみなさまからの寄付などで支えられています。わたしたちの「支える」を、ぜひ、みなさまからの「支える」で応援してください。

寄付をお願いします！

寄付お願い先

公益財団法人 京都地域創造基金

〒602-0862 京都市上京区河原町通丸太町上る出水町 284 番地

口座名義：公益財団法人京都地域創造基金

口座番号：京都信用金庫 本店 2213351

電話：075-257-7883 <https://www.plus-social.jp/>

寄付された際の「税制優遇」について（概要）

個人の場合

所得税：寄付金のうち 2,000 円を超える額の 40% が所得税から控除されます。

個人住民税：京都府内の一部の市町村に住民票の所在地がある方は、寄付金のうち、2,000 円を超える額の 10% が個人住民税から控除されます。

法人の場合

通常、寄付は一定の限度額内で損金の額に算入できます。

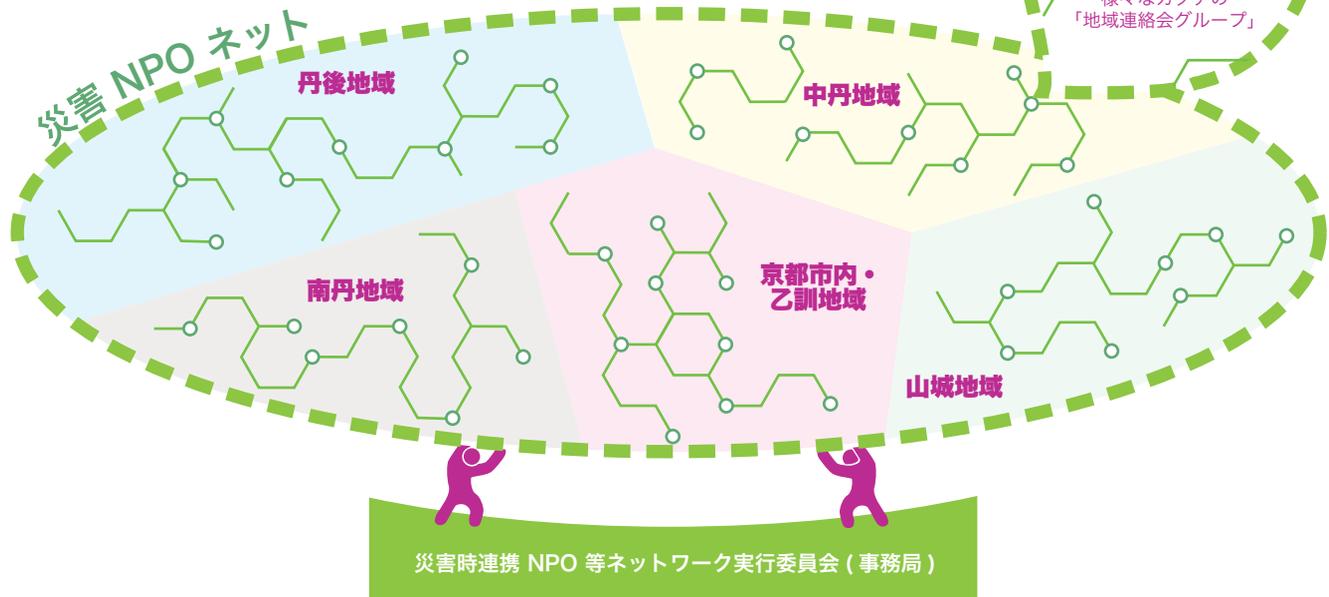
当財団への寄付は、上記に加えて別に設定された一定の限度額内で損金の額に算入できます。

※いずれの場合も詳しくは所轄の税務署にお問い合わせください。

災害 NPO ネット概念図

災害 NPO ネットは、① 従来には十分対応できなかった、特別な事情を抱える被災者からの支援ニーズ（スペシャルニーズ）に、NPO の専門性を活かして対応するなど、これまでの仕組みでは困難であった支援を行うことを目指しています。

また災害時には、② 被災地域にある加盟登録団体に「ひと声かけて」安否確認を行い、被災状況を聞き取りながら支え合うことを目指します。



災害 NPO ネット実行委員会（事務局）の役割

声かけ + 支援情報提供・発信 + 支援活動資金活用 + 団体情報管理 + 広報 + 支援活動資金活用
+ ホームページ + メーリングリスト + SNS + 研修会 + 災害訓練 +
人材育成 + 本部オペレーター・地域コーディネーターのサポート を行います。